

学びの多様化がはかれる時代に

未来の学校像（30年先）を描く

2025.9.18

@武蔵野市役所

垣野義典

東京理科大学創域理工学部建築学科

TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE

Department of Architecture, Faculty of Science and Technology
2641 Yamazaki, Noda-city, Chiba-Pref. JAPAN 278-8510

TEL: +81-4-7124-1501 (Extension : 3525)

問い

「なぜ、学校に来るのか？」

「学校に来ることではか得られないものとは？」



PLACE to Prepare for Life

学校建築は、社会にでる準備の場所



PLACE to Meet Something

学校建築は、予期せぬ何かに出会える場所

A photograph of a modern library interior. In the foreground, a long wooden table is set with several newspapers and magazines. To the left, a black bookshelf is filled with newspapers. To the right, a wooden bookshelf is labeled 'Communicatie' and contains various books. In the background, a grand staircase with white railings leads to an upper level. The ceiling features a cluster of black pendant lights and a large, cylindrical wooden structure. The floor is made of light-colored wood. The overall atmosphere is bright and inviting.

‘When you climb the grand staircase, you see someone reading a newspaper.
when I looked to the side, someone was reading a book.
I hope that people will meet such scenes.’

大階段をのぼると、誰かが新聞をよんでいる。横をみると、誰かが本を読んでいる。
そんな風景に出会ってほしいと思っています。

School 7(Den Helder)

人に

同級生、先輩、後輩、
先生、大人

積み上げられた**叡智**

に 国語、算数、理科、
社会、語学、図工
家庭科、体育、
音楽

(偶然)
出会う

教室
オープンスペース
図書室
特別教室

空間に

本
作品
誰かの興味
いまから必要な情報

事に・物に



義務教育学校



3階は、5年生～9年生

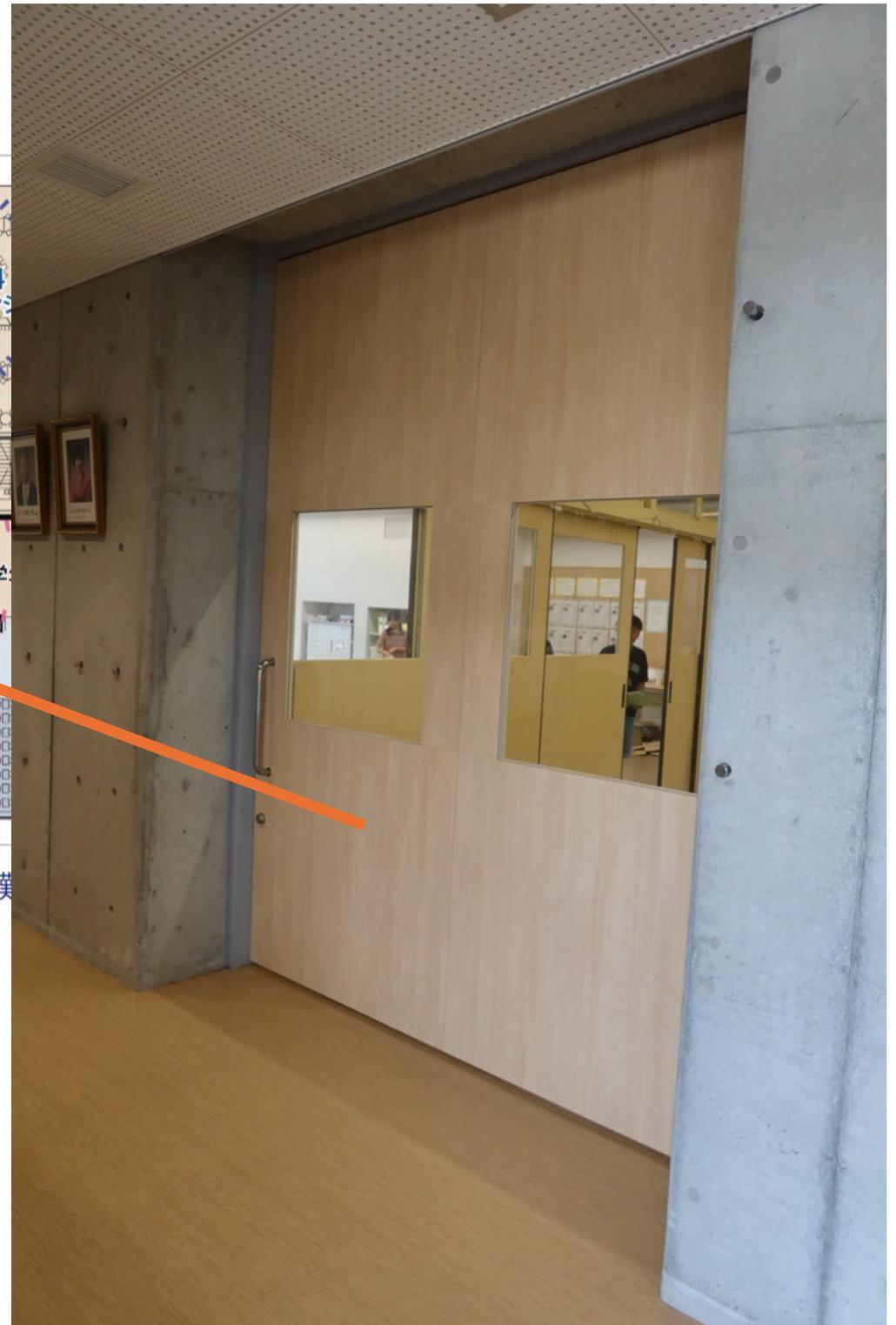
2階に、特別教室や図書エリア

1階は、1年生～4年生

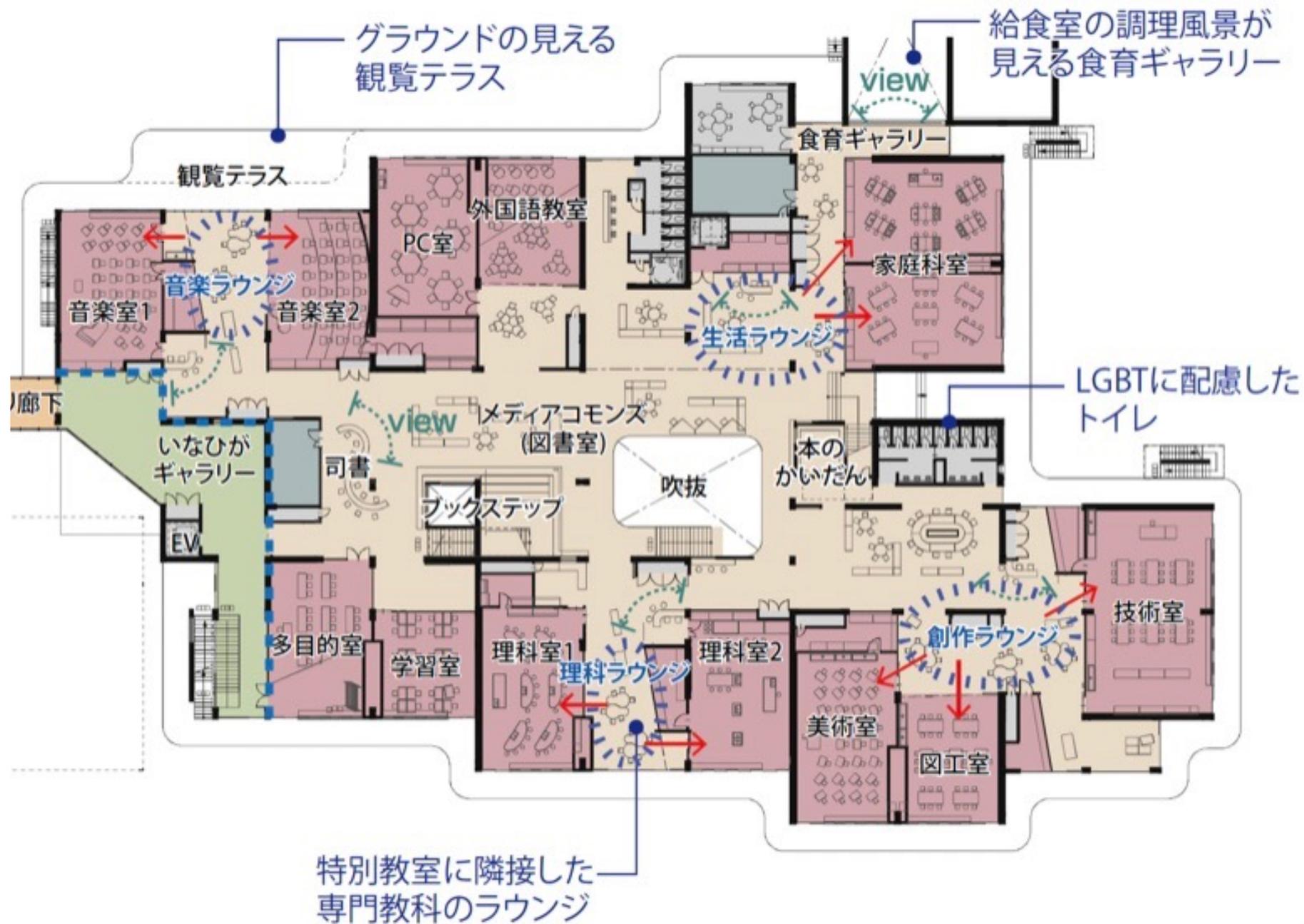


1階から2階への通り道が舞台
放課後の教師打ち合わせも

教師カウンターをコモンズに配置し、
先生の見守りと交流の場を実現



吹き抜けと教室ユニットの間の
引き戸



2階：特別教室や図書エリア

2階の様子を、360° カメラで

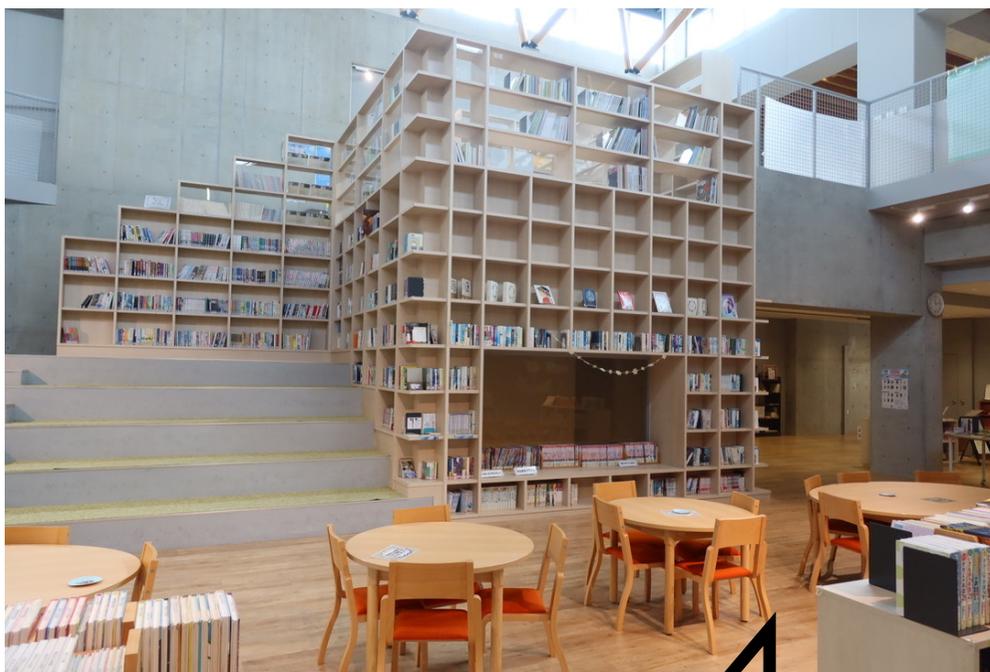


常駐している2人の司書さんの熱い思い！！

3階

2階

上り下りするだけで、わくわくする



本棚の裏側は
隠れ家のよう



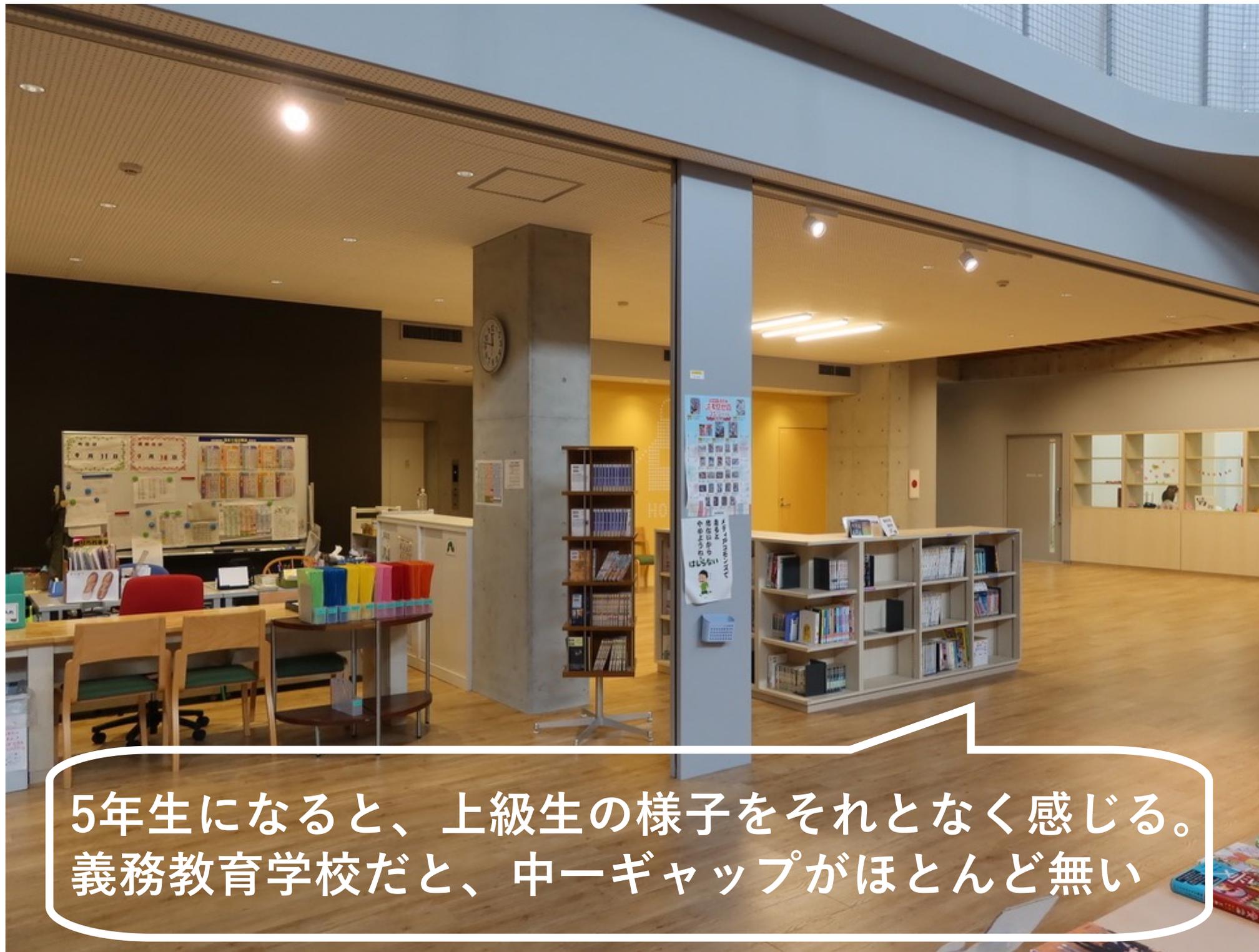
体育館に行く 途中で





「1～4年生が1階、5～9年生は3階。
2階に特別教室のフロアがあることで、
何か感じることは？」

4年生（1階）から5年生になるときに
3階に教室が移動。「上級生になるんだ」、
という意識の切り替えになっている



5年生になると、上級生の様子をそれとなく感じる。
義務教育学校だと、中一ギャップがほとんど無い



New!!

こんな働く空間どうでしょう?!

2025.9.18

@武蔵野市役所

垣野義典 東京理科大学理工学部建築学科

TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE
Department of Architecture, Faculty of Science and Technology
2641 Yamazaki, Noda-city, Chiba-Pref. JAPAN 278-8510
TEL: +81-4-7124-1501 (Extension : 3525)

表 教職員スペースに必要な「場」

	必要とされる「場」の分類	音や視線等への配慮
専用スペース	<p>個人作業のための場 ：教材作成、成績処理 他</p>  <p>職員室内の個人机 (東京都立光明学園)</p>  <p>教室内の個人机 (板橋区立板橋第十小学校)</p>	<p>(プライバシーに関わる会話、リモート会議、個人で集中して作業できる場 他)</p>  <p>職員室内の電話コーナー (東京都立光明学園)</p>
共用スペース	<p>フリーアドレス※ (板橋区立板橋第十小学校)</p>  <p>グループアドレス※ (千葉商科大学付属高等学校)</p> 	
	<p>協働作業のための場 ：打合せ、多様な専門職との連携、教材作成 他</p>  <p>ワークステーション (豊島区立池袋本町小学校、池袋中学校)</p>  <p>打合せスペース (左：板橋区立中台中学校、右：東京都立光明学園)</p> 	 <p>打合せスペース (千葉商科大学付属高等学校)</p>
	<p>子供たちとコミュニケーションを取るための場 ：学習内容や進路等の相談 他</p>  <p>校務センター前の相談コーナー (カリタス女子中学高等学校)</p>	 <p>1人用ブース (イメージ)</p>
<p>リフレッシュの場 ：休憩、気分転換、談話、休養 他</p>  <p>教職員専用の談話室 (湘南学園小学校)</p>  <p>ラウンジ (板橋区立上板橋第二中学校)</p>	 <p>女子更衣室内の休憩スペース (武蔵野大学中学校・高等学校)</p>	

※用語解説はP21参照

時代はオフィス！

「教職員の在り方に関する調査研究」 (2023)
国立教育政策研究所文教施設研究センター

更衣室奥にいくと・・・



大阪の小中一貫校



武蔵市立第五中学校



武蔵市立第五中学校



ついたて裏にあるキッチンとソファールラウンジ

武蔵市立第五中学校



部屋をふたつに仕切れる大会議室

武蔵市立第五中学校



家具が動かしやすい！
(フリーアドレス制を導入予定だった)

大阪の小学校・中学校 2025.7.9 (水)



キャスター付き収納は、「引っ越し」のときに便利

R総合高等学校

カウンターで仕切りつつ
互いの姿はみえやすい

R総合高等学校

職員室

- ・ 学年ごとにまとまりを
- ・ 生徒が入ってこれるゾーン、カウンター
- ・ 生徒指導室も



「先生おしえてコーナー」





どちらからも取れる連絡簿



- 生徒指導室つき
- 生徒が静かに自習することも

出張のおみやげを
おいておきます



生徒にみられない場所が重要（グラウンドは見える）

M南中学校



職員室裏に、冷蔵庫、みずまわり、レンジなど

棚の裏に秘密が . . .



社会の教師室

D中学校・高等学校

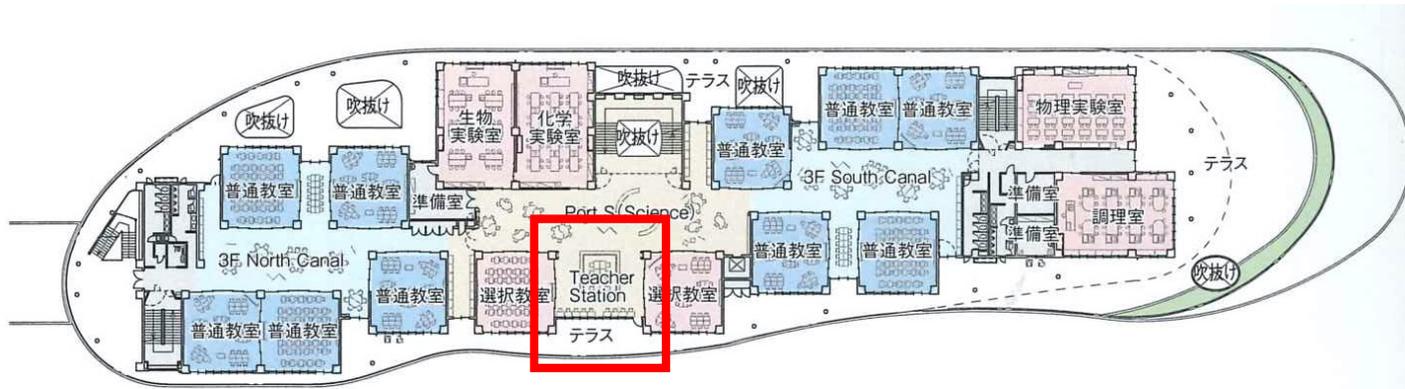


ヨーロッパの学校には職員室はありません。
かわりに「教師ラウンジ」があります。

Aurinko(フィンランド)

まるで
カフェみたい！

Saunalahti(フィンランド)



3階平面 (高等学校)

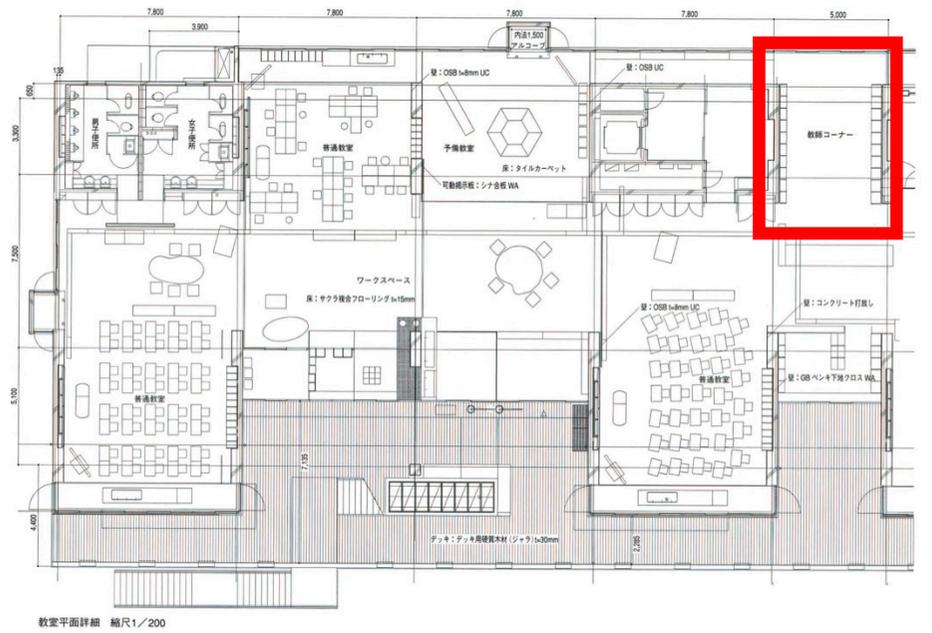


各階の中央に、教師ステーション

〇高等学校



大職員室（職員講話室）も



H小学校
教室のすぐそばに教師ステーション

**1階 教師のワークスペースの
様子を、360° カメラで**



H小学校
1階は、教師のワークスペース

● 学校施設におけるバリアフリー化の一層の推進について（通知）

7文科施第413号
令和7年8月22日

各国公立大学長
各国公立短期大学長
各国公立高等専門学校長
独立行政法人国立高等専門学校機構理事長
各都道府県知事
各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
構造改革特別区域法第12条第1項の
認定を受けた各地方公共団体の長
厚生労働省医政局長
厚生労働省社会・援護局長

殿

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部長
蝦名 喜之

学校施設におけるバリアフリー化の一層の推進について（通知）

学校施設の整備に当たっては、障害のある児童生徒が支障なく安心して学校生活を送ることができるようにするとともに、災害時における避難所など地域のコミュニティの拠点としての役割も果たすことから、学校施設のバリアフリー化を推進していくことが重要です。

このため、文部科学省においては、「学校施設におけるバリアフリー化の一層の推進について（通知）」（令和7年3月31日付け6文科施第969号。以下「推進通知」という。）等において、学校施設のバリアフリー化を一層進めるよう要請してきたところです。

文部科学省では、令和7年1月に「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」（主査：奈須正裕 上智大学総合人間科学部教育学科教授。以下、「調査研究協力者会議」という。）の下に「学校施設のバリアフリー化の推進に関する検討部会」（部会長：高橋儀平 東洋大学名誉教授。以下、「部会」という。）を設置しました。部会において、今後の学校施設のバリアフリー化の在り方及び学校施設バリアフリー化推進指針の改訂について、具体的・専門的な検討を行い、調査研究協力者会議において「今後の学校施設のバリアフリー化の推進に関する取組について」（参考1参照）を取りまとめ、文部科学省において「学校施設バリアフリー化推進指針」を改訂（別添1参照）するとともに、公立の小中学校等（義務教育学校及び中等教育学校（前期課程）を含む。以下同じ。）におけるバリアフリー化について、令和12年度末までの5年間に着実に整備を行うための整備目標を定めました（別添2参照）。

つきましては、各学校設置者におかれては、今般改訂した学校施設バリアフリー化推進指針を活用するとともに、下記の点に留意の上、学校施設のバリアフリー化を着実かつ迅速に進めるようお願いいたします。

また、このことについて、各都道府県教育委員会におかれては域内の市区町村教育委員会等に対して、各都道府県におかれては、所轄の学校法人等に対して周知するようお願いいたします。

バリアフリー??

物理的バリア

トイレ

エレベーター

避難所対応

心理的バリア

制服、体操着

音響、温熱